

令和4年度 北海道ブロック 事業報告

1. 活動テーマ

未来を創造する公衆衛生活動の展開 ～保健師活動の原点から住民とともに創る未来～

2. 目的

- ・ 地域に責任を持った活動の強化に向け、活動に役立つ情報を提供する。
- ・ 各支部・関係団体との情報交換を行い、相互の連携と支部活動の活性化を図る。

3. 実施状況

回	時 期	場 所	内 容
1	令和4年 7月3日(土)	WEB 開催	【北海道保健師関係団体連絡会 研修企画会議】 ・内 容：各団体の活動に係る情報交換、研修会の企画 ・出席者：12名
2	令和4年 7月23日(土)	札幌市保健所	【第1回ブロック理事・札幌支部・北海道支部役員会】 ・内 容：理事会報告、年間計画、ブロック研修会の企画 ・出席者：12名
3	令和4年 11月27日(日)	北海道科学大学 ハイブリッド	【北海道保健師関係団体連絡会 研修会】 ・テーマ：地域の強みを高める保健師のワザをゲットしよう 講師：大阪大学大学院 教授 岡本 玲子 氏 ・参加者：87名(集合39名、WEB参加47名)
4	令和4年 12月3日(土)	WEB 開催	【北海道ブロック研修会】 ・講 演：行政で働く保健師に期待されるリーダーシップ 講師：旭川医科大学 教授 藤井 智子 氏 ・報 告：R4年度 全国保健師長会活動方針ほか ・参加者：111名
5	令和5年 1月28日(土)	WEB 開催	【北海道保健師関係団体連絡会 研修評価会議】 ・内 容：研修会の評価、次年度に向けて ・出席者：13名
6	令和5年 2月18日(土)	WEB 開催	【第2回ブロック理事・札幌支部・北海道支部役員会】 ・内 容：ブロック研修会の評価、次年度に係る打ち合せ ・出席者：10名

4. 結果・課題

- 昨年度に引き続き、WEBを活用して研修会や会議を開催した。北海道の広域性を考慮するとWEB開催の出席しやすさは大きな利点であり、近年は研修参加率が非常に高い。今後も研修内容にあわせて集合型やハイブリッド等、開催方法を検討し、効果的な事業運営に努める。
- 当ブロックは加入率が低いため、各所属リーダーへ会活動を周知し、入会を募る。

5. 支部活動の特徴

- 北海道独自の取り組みとして、保健師関係団体(全国保健師長会、全国保健師教育関係機関連絡協議会、北海道看護協会保健師職能委員会)が連携し、保健師の資質向上を目的とした事業を実施している。今年度も保健師教育や保健師活動の現状・課題を共有し、研修会を開催した。

5. 委員・支部長

- 理事 北山 明子 (北海道網走保健所健康推進課)
- 理事 斉藤 佳代子 (札幌市保健福祉局保健所健康企画課)
- 北海道支部長 角谷 里佳 (北海道倶知安保健所健康推進課)
- 札幌支部長 宮村 香 (札幌市北区保健福祉部健康・子ども課)